



8月の月間目標



いのちをたいせつにしよう！

～身近な動物や植物に関わる機会をつくり、いのちについて親子で考えましょう～

私たちの身の周りには、いろいろな生き物がいて、子どもたちは、普段からそれらに親しんでいます。家庭で動植物を大切に育てたり、家族で自然の中で遊んだりして、命の大切さを実感できる機会をつくり、親子で命について考えてみましょう。



動物の世話を してみよう！

動物が成長していく様子や、命をつないでいくように接する機会をつくりましょう。



親子で食事を 作ってみよう！

食事作りを通し、命をいただいていること、命がつながることについて話しましょう。

いのちを 感じてみよう！

草花や野菜などを 育ててみよう！

植物の成長を通して、いろいろな命について考えてみましょう。



自然の中で

のびのびと遊ぼう！

自然のいとなみや生き物の命を感じてみましょう。



命を大切にするという意識を育むためには、まず何よりも子どもが「自分は愛されている、大切にされている」という実感をもつことが必要です。親が子どもの存在をまるごと肯定的に受け止め、子どもの基本的自尊感情を育みましょう。基本的自尊感情とは、「生まれてきてよかった」「自分には価値がある」「自分は自分のままでいい」などと思える感情のことです。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

奈良県立教育研究所

教育研究所Webサイト
家庭教育ページ

